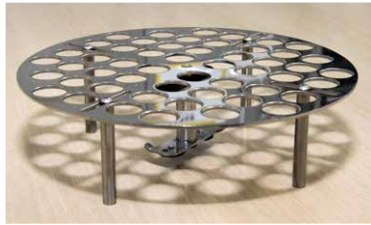


もめづくり 若人 Vol.10

問い合わせ 本商工観光課
☎ 0287(62)7130



↑八木さんが考案した「マグネチックスターラー用スノコ」。

※スターラーとは、攪拌機のこと。



→「マグネチックスターラー用スノコ」は、その発想が認められ、特許庁から実用新案登録された。



八木 健 さん(南郷屋)
製造第2部製品組立課 入社12年目

Takeshi Yagi

新たな製品を作るため、常に前へ進み続ける

金属加工のほか理化学機器の製造販売を行っている林工業株式会社。さまざまな企業や大学の研究施設で使用される理化学機器は、求められる機能も多種多様。顧客の要望に応えるために、日々新しい製品を送り出している。

地元就職したいという熱い気持ち
大学での知識を生かせる製造業に就きたいという希望と、生まれ育った地元に住み続けたい思いがあり、二つの望みを叶えられる林工業に入社しました。

弊社は主に、金属加工や理化学機器の設計・製造を行っており、私は理化学機器の設計開発を担当しています。

先輩から受け継ぐ仕事の基礎

私が設計に携わるようになったのは入社後4、5年経ってから。それまでは製品の組立作業や、先輩が設計したものを図面に落とす作業を担当していました。分からないことを先輩に教えてもらいながら、個々の部品の働きなどを把握し、試行錯誤しながら行った組立作業。その経験は、今自分が任されている新しい製品の設計や開発の仕事の大切な基礎となっています。

自分の仕事に責任をもって

理化学機器は、企業や大学の研究施設などで使われるものが多く、性能重

視と思われがちですが、色やデザインなど、視覚的にもこだわった製品が求められます。お客様が希望するものを、いかにコストをかけずに造るか…。苦労はありますが、自分が造った製品がカタログに載っているのを目にする、やはり嬉しいですし、モチベーションが上がります。それと同時に製品への責任も感じますね。

後輩を育てるために自分磨き

これからは、仕事への責任感や、やりがいを後輩に伝えていくことも自分の仕事のひとつであると思います。そのため、現状に満足することなく自分の技術を磨き、新しい製品の開発に取り組んでいきたいと思っています。そしてそれが自分のスキルアップになり、後輩を育てることもつながっていくんじゃないかと思います。



林工業株式会社(高柳2-10)

【業種】 製造業
【業務の内容】 理化学機器の製造・販売、金属加工
【問い合わせ】 ☎0287(36)6211